

2013年11月5日

報道機関 各位

株式会社阪急阪神ホテルズ

阪急阪神第一ホテルグループ加盟ホテルにおけるリリースについて（ご報告）

阪急阪神第一ホテルグループの加盟ホテルの「富山第一ホテル」におきまして、本日リリースがございましたので、ご報告させていただきます。

1. 富山第一ホテルの発表概要

別紙の通り

2. 当社と富山第一ホテルとの契約内容について

(1) 契約先

契約先 : 株式会社富山アメニティシステム

ホテル名 : 富山第一ホテル

(2) 契約内容

フランチャイズ契約※

※当社のチェーン契約形態

フランチャイズ契約とリファーラル契約の2種類がございます。

両契約とも、オーナー様がホテルを所有して経営と運営を行い、当社がサービスや施設点検等のノウハウ提供や送客支援により、オーナー様をバックアップする形態となっております。

相違点

*フランチャイズ契約 : オーナー様が当社のブランド名を使用

*リファーラル契約 : オーナー様が独自のブランド名を使用

【富山第一ホテルとの契約における主な支援内容】

- ・ サービス・施設水準点検
- ・ 販売促進（集客・送客）業務
- ・ 宣伝告知業務
- ・ 合同社員研修
- ・ 責任者会議の開催（チェーンホテル全社合同での営業報告会議）
- ・ メニュー開発コンテスト
- ・ 営業資料の集計・発送

(3) 契約期間

2008年3月1日～2018年2月28日

以上

本件に関する報道各位からのお問合せは、

株式会社阪急阪神ホテルズ 総務人事部（広報）までお願いいたします。

電話 06-6377-5822 06-6372-8724（直通）

平成 25 年 11 月 5 日

各 位

株式会社富山アメニティシステム

商品の表示に関する調査結果報告とお詫びについて

株式会社富山アメニティシステム（ホテル名：富山第一ホテル 所在地：富山市桜木町、社長：深澤文敏）は、過日の阪急阪神第一ホテルグループにおける報道を受け、当社において内部調査を実施した結果、一部のメニューに記載すべき内容を明示しないまま、お客様に料理を提供していた事実が判明いたしました。

お客様をはじめ、関係の皆様にご迷惑おかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。今後、信頼回復に向けて社員一丸となって再発防止に取り組んで参る所存でございます。

記

1. 阪急阪神ホテルズと当社の関係

株式会社阪急阪神ホテルズとは、平成 20 年（2008 年）3 月 1 日よりフランチャイズ契約を締結し、指導、助言等を受けております。当社の株主ではありますが、出資比率は 2.5% であり、残りの 97.5% は全て地元企業の出資であります。

また、マネジメントや食材の仕入れ等についても当社独自で運営しており、食材の 90% 以上は地元仕入業者から仕入れております。

2. 一部メニューの記載漏れ内容

提供場所	メニュー表記	メニュー記載漏れ内容	販売期間
宴会部門（メインキッチン）	牛ロースのステーキ	牛脂注入肉を使用しておりましたが、明記しておりませんでした。	2010 年 11 月～ 2013 年 10 月
バイキングレストラン「コメドール」	ステーキ	牛脂注入肉を使用しておりましたが、明記しておりませんでした。	2012 年 7 月～10 月 2013 年 1 月～ 10 月

※ 宴会部門は、季節プランなどメニュー構成の一部として使用するも明記していなかった

※ コメドールでは、土日限定バイキング料理の一品として使用するも明記していなかった

3. 記載漏れの原因

仕入業者、購買部門、調理部門を含め認識と理解不足でありました。阪急阪神ホテルズの報道を受け、調査した結果、初めて「牛脂注入肉」と明記しない場合は「景品表示法第 4 条第 1 項第 1 号（優良誤認）」に抵触する恐れがあることを知りました。

4. 再発防止策

- ① 仕入れ商品のチェック体制の強化とメニュー表記に関するコンプライアンスの徹底
- ② 社内コンプライアンスの意識教育の強化（景品表示法、JAS 法等に関する研修強化）

5. 本件に関するお問合せ先（受付 10:00～18:00）

富山第一ホテル 営業企画部 TEL 076-442-4082（直通）までお願いいたします。

以上